

昭和31年2月20日第三種郵便物認可 平成15年2月13日発行(木曜日発行)第48巻第6号

週刊新潮

2月13日号
300円



6

コムスンは47都道府県で
24時間介護サービスを行なっております



コムスンの全スタッフは毎日『コムスンの誓い』を唱和し、お客様へのサービスにのぞんでいます。

コムスンの誓い

私は、一人でも多くの高齢者の尊厳と自立を守り、お客様第一主義に徹します。

私は、明るい笑顔、愛する心、感謝の気持ちを大切にします。

私は、常にサービスマインドを心がけ、真心を込めて介護を行います。

私は、責任を持ってお客様のプライバシーを守ります。



↑岡山中央CC



←南部糸満CC・平良SR
サービスマインドに自信のある方募集中。
勤務地は全国450箇所以上です。

スタッフ募集 ●正社員/パート●

ケアマネジャー

介護支援専門員資格所有者

*今年度合格者(研修前の方も)大歓迎

ヘルパー

ホームヘルパー1・2級または介護福祉士准・正看護師の資格所有者

「無資格だけどコムスンで働きたい」人は?

ヘルパー2級の資格取得を
東京と大阪でサポートしています。

明るく豊かな高齢者社会をめざして

コムスン

お問い合わせも24時間

フリーダイヤル ハロー コムスン
0120 86-5630

S321 携帯・PHSからも通話できます。

東京都・三鷹市

車内では楊子さんの体調に気を配り、疲れすぎないよう臨機応変の判断が必要



ご主人の絵「若草山」の前で小倉さんと



京都駅には駅員が待機。介護付きの旅行にかかる費用は全て客の負担になる

「緊張もあつたけど、私も出かけることが出来るという自信がつきました」
念願の京都への一泊旅行を終えた山本楊子さん(81)は、につこり笑った。昨年暮れ、京都国立近代美術館の小倉実子さんから「寄贈いただいたご主人の絵が展示されましたよ」と知らせがあったのがきっかけだった。
日本女子大の英文科を卒業した中国系の商社で通訳兼庶務を担当、今までいうキャラウーマンだった楊子さんは、昭和22年に日本独立美術協会に属する画家・正さんと結婚したが、同54年、57歳の時に先立たれた。今は週1回、入浴や朝ご飯の配膳、洗濯、片付け等介護サービスを受け、一人で生活している。旅行など随分行つてないし、一人では到底行けないましてや、欧米に比べると、この国は高齢者やハンディのある人への環境整備が遅れている。けれど「主人の絵に会つて、小倉さんにもお礼がいいたい」。楊子さんは、日ごろ世話を受けているヘルパー宗形信子さんに相談した。「貴女が付き添ってくれるなら……」。
旅をしたくて難しい人のために、「年齢、障害を超えた旅」を提案している旅行社が実はある。ヘルパーと添乗員の資格を持つスタッフが同行してくれるのだ(場合によつては、救急医療や旅行

医学の専門家も同行出来る)。だが、彼女は宗形さんにこだわった。結局、例外的に宗形さんが同行と決まり、彼女が専門業者と綿密に打ち合わせした末、さあ出発だ!
当日は自宅から駅までは介護タクシーを利用。駅では、駅員の協力で障害者用の出入り口を使って車椅子でホームに出た。普通座席はトイレに近い入口のそばを取るのだが、今回予約が取れず、到着5分前に出口に移動。駅では予め伝えてあった駅員が待機してくれてスムーズに楊子さんは京都の地を踏んだ。彼女は美術館でも疲れも見せずご主人の絵を見て回り、小倉さんと会つて感激の涙……。自信をつけた楊子さん、「千葉の美術館にある夫の絵も見に行きたい」と意欲的だ。

撮影・阿部正治